

中 小 企 業 景 況 調 査

(平成18年1月～3月期実績、平成18年4～6月期見通し)

調査時点	平成18年3月12日
対象地区	入善町・立山町・大 山・八尾町・和 合 小杉町・戸 出・福岡町・福 野・城 端
対象企業	150企業
対象業種	製造業40企業・建設業21企業 小売業56企業・サービス業33企業
回答企業	145企業(回答率96.7%)

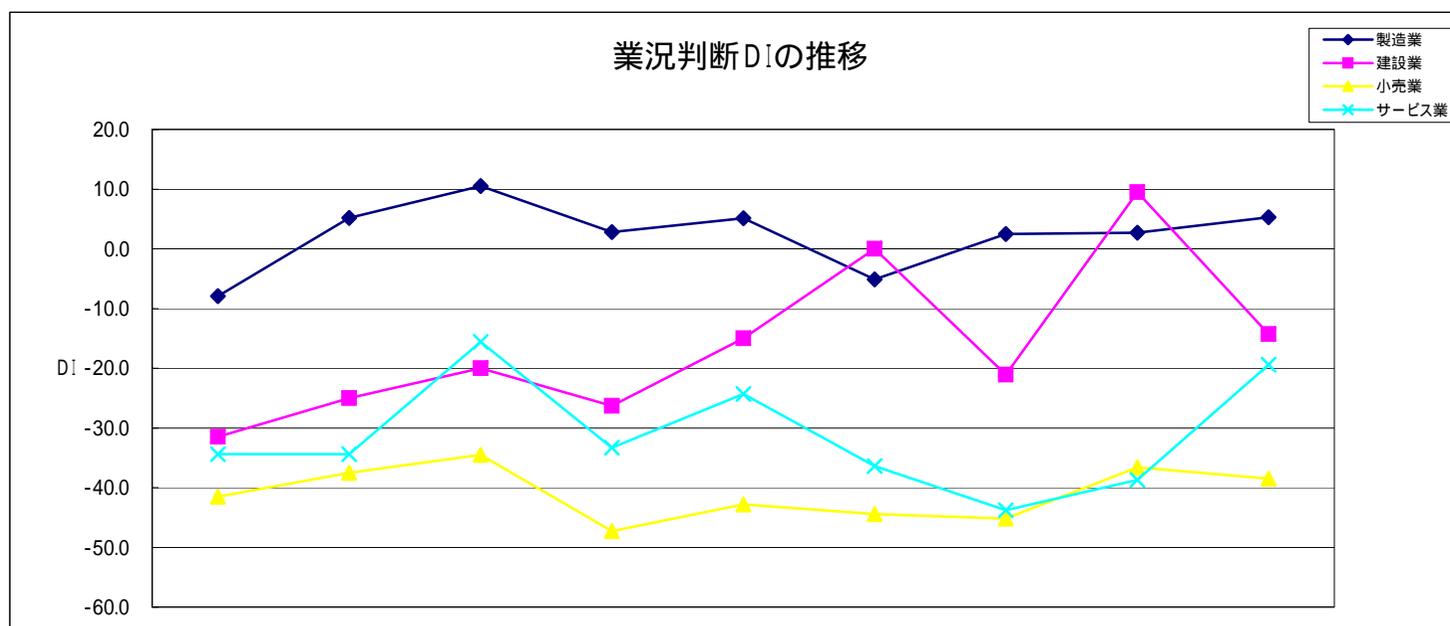
富山県商工会連合会

1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

〔製造業は二期連続、建設業も水面上に浮上〕

今期は、前期より製造業は若干プラス(+0.2ポイント)の2.7で二期連続の水面上。公共投資が減少し経営環境が厳しい建設業が民間投資に支えられ、一時的に受注額が増加したことを好感し大幅上昇(+30.6ポイント)9.5と水面上まで浮上。小売業(+8.6ポイント)、サービス業(+5.1ポイント)もそれぞれ上昇した。

来期は、製造業(+2.6ポイント)、サービス業(+19.3ポイント)が上昇を予想。建設業(-23.8ポイント)、小売業(-1.9ポイント)が下降を予想している。



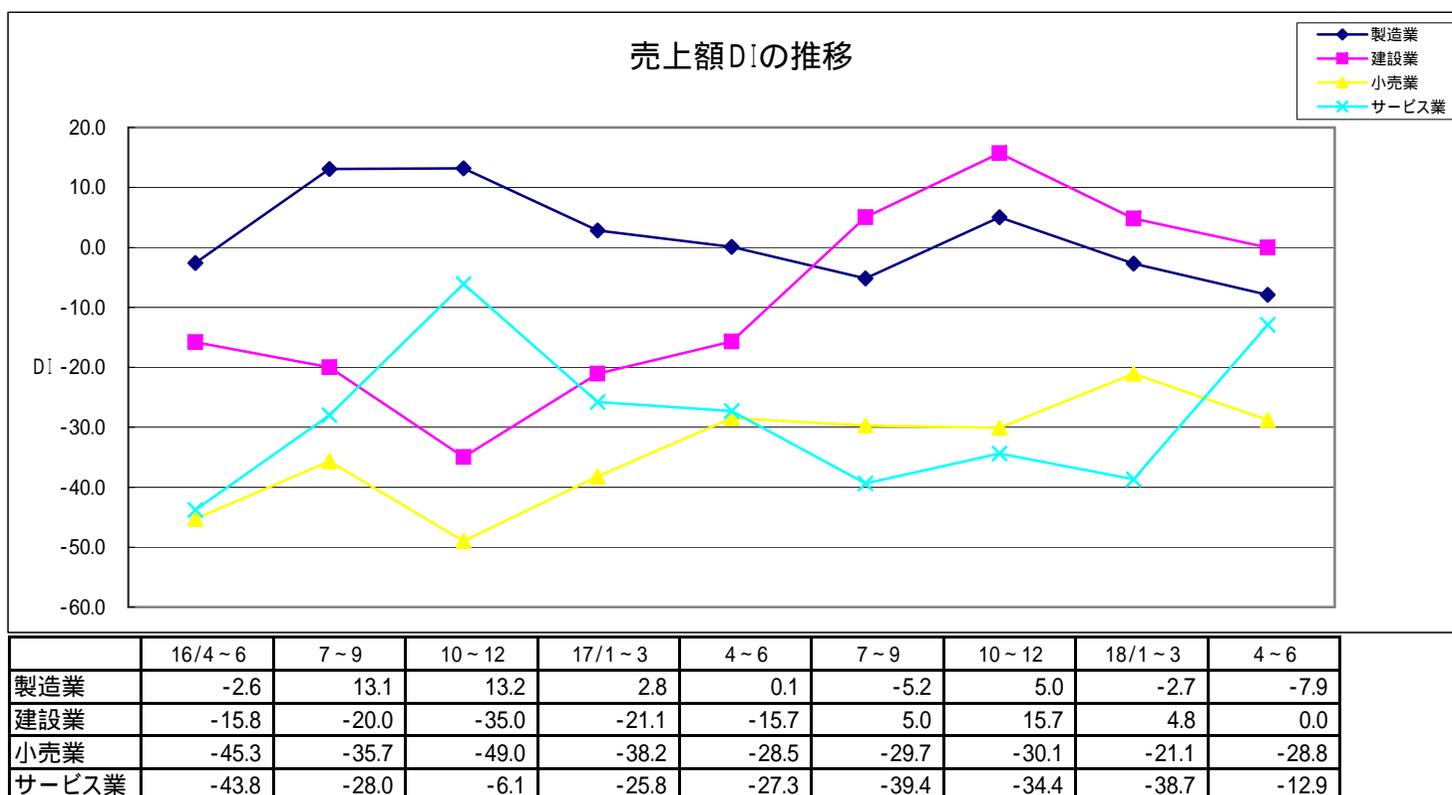
(18/4~6月期は予想)

2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔小売業のみ上昇、建設業の水面上は3期連続〕

今期は、唯一小売業が上昇しDIは 21.1(+9.0ポイント)となった。製造業(-7.7ポイント)、建設業(-10.9ポイント)、サービス業(-4.3ポイント)がそれぞれ下降した。

来期は、サービス業(+25.8ポイント)のみ上昇を予想。製造業(-5.2ポイント)、建設業(-4.8ポイント)、小売業(-7.7ポイント)がそれぞれ下降を予想している。



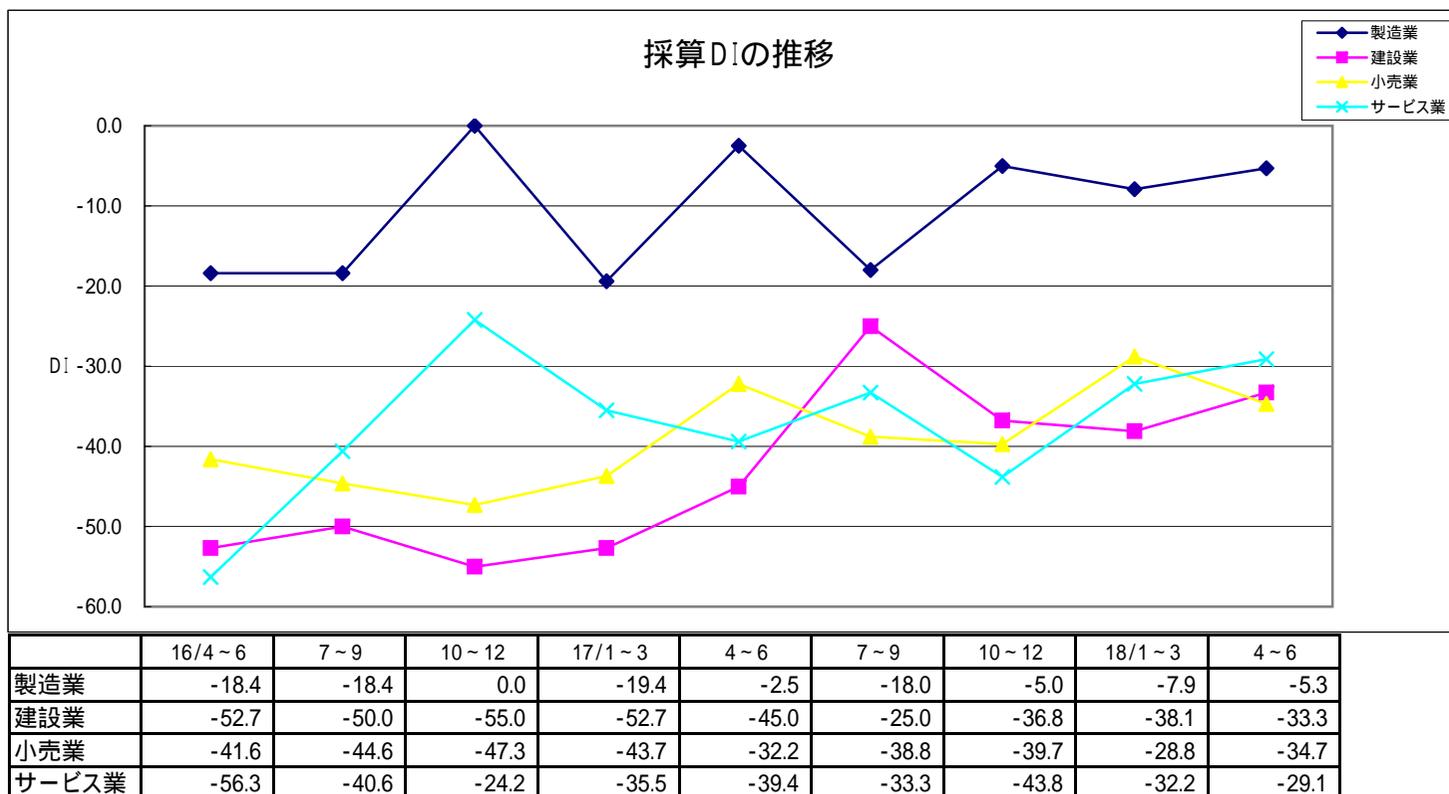
(18/4~6月期は予想)

3 . 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔小売業、サービス業が上昇。製造業、建設業は若干下降〕

今期は、前期より小売業D I 28.8(+10.9ポイント)、サービス業D I 32.2(+11.6ポイント)が上昇。製造業(-2.9ポイント)、建設業(-1.3ポイント)がそれぞれ下降した。

来期は、製造業(+2.6ポイント)、建設業(+4.8ポイント)、サービス業(+3.1ポイント)が上昇を予想。小売業(-5.9ポイント)のみが下降を予想している。



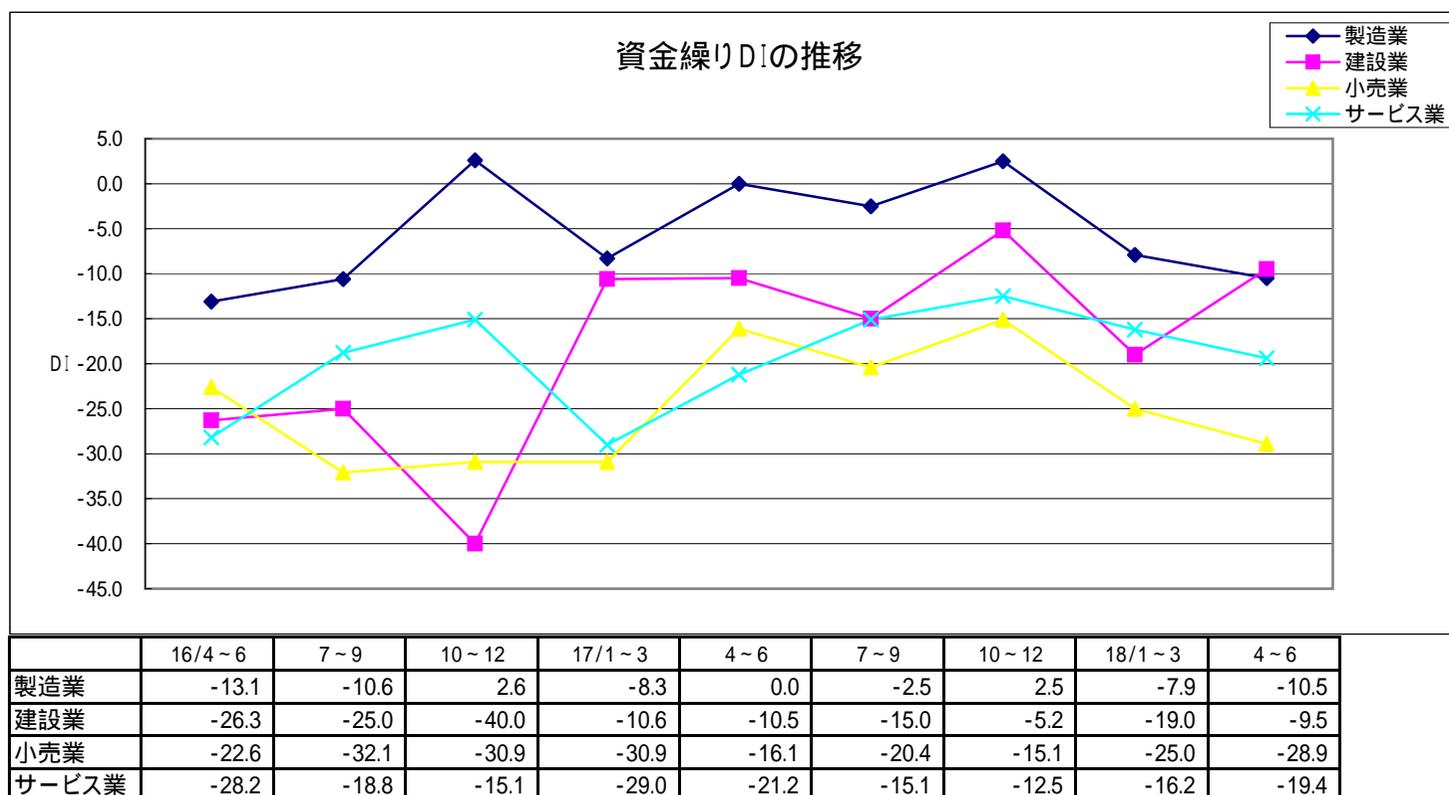
(18/4~6月期は予想)

4 . 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔全業種が下降。来期も建設業以外全て下降を予想〕

今期は、前期より全業種が下降した。製造業(-10.4ポイント)、建設業(-13.8ポイント)、小売業(-9.9ポイント)、サービス業(-3.7ポイント)とそれぞれ下降した。

来期は、建設業(+9.5ポイント)のみ上昇を予想。製造業(-2.6ポイント)、小売業(-3.9ポイント)、サービス業(-3.2ポイント)とそれぞれ下降を予想している。



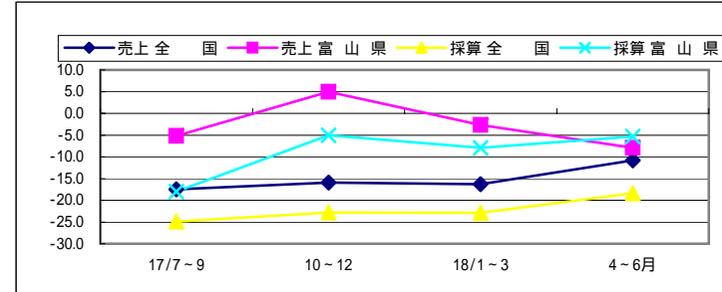
(18/4～6月期は予想)

DI値による全国動向との対比

製造業

		17/7~9	10~12	18/1~3	4~6月
売上	全 国	-17.5	-15.9	-16.3	-10.8
	富 山 県	-5.2	5.0	-2.7	-7.9
採算	全 国	-24.9	-22.8	-22.9	-18.4
	富 山 県	-18.0	-5.0	-7.9	-5.3
資金繰り	全 国	-14.9	-14.1	-16.0	-15.4
	富 山 県	-2.5	2.5	-7.9	-10.5

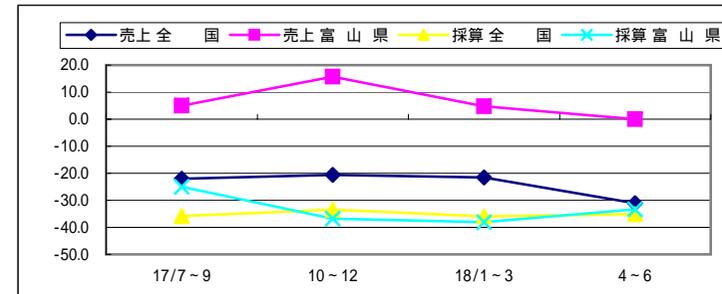
全国では、売上・採算・資金繰りともそれぞれ若干下降した。来期は逆に全ての項目で上昇を予想している。本県は全ての項目が下降し、その下降幅は全国より大きかった。来期は、売上・資金繰りの悪化と採算の好転を予想している。全国との比較では、16年3月期以降、全ての項目で本県が上回っている。



建設業

		17/7~9	10~12	18/1~3	4~6
売上	全 国	-22.0	-20.6	-21.6	-31.1
	富 山 県	5.0	15.7	4.8	0.0
採算	全 国	-35.8	-33.5	-36.0	-35.1
	富 山 県	-25.0	-36.8	-38.1	-33.3
資金繰り	全 国	-21.6	-19.1	-24.0	-27.7
	富 山 県	-15.0	-5.2	-19.0	-9.5

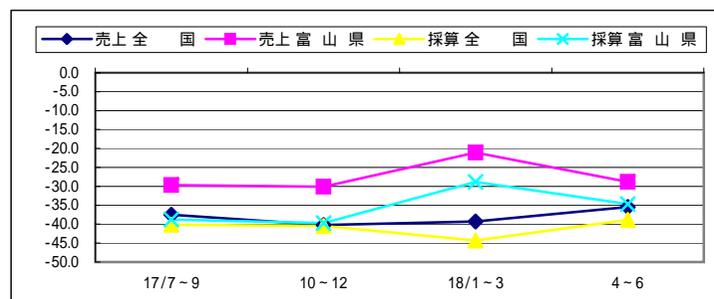
全国では、売上・採算・資金繰りともそれぞれ下降した。来期は、採算以外の項目でさらに下降を予想している。本県は、売上は三期連続で水面上を維持したが、全ての項目が下降した。来期は、売上のみが下降し、採算と資金繰りの上昇を予想している。全国との比較では、今期、本県は売上・資金繰りで上回っているが、採算は下回っている。



小売業

		17/7~9	10~12	18/1~3	4~6
売上	全 国	-37.5	-40.2	-39.3	-35.5
	富 山 県	-29.7	-30.1	-21.1	-28.8
採算	全 国	-40.1	-40.5	-44.3	-38.9
	富 山 県	-38.8	-39.7	-28.8	-34.7
資金繰り	全 国	-27.5	-28.9	-31.3	-30.5
	富 山 県	-20.4	-15.1	-25.0	-28.9

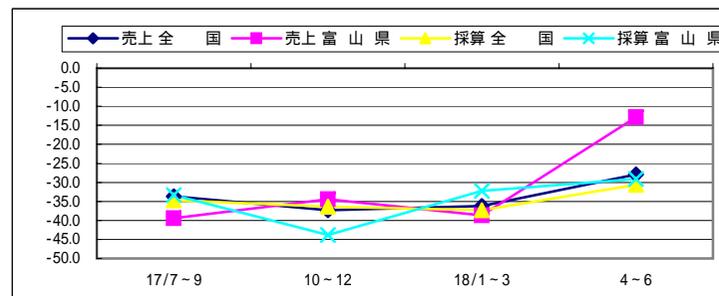
全国では、売上が若干上昇、採算・資金繰りが下降した。
 来期は、全項目で上昇を予想している。
 本県は、売上・採算が上昇したが、資金繰りは下降した。
 来期は、全項目で下降を予想している。
 全国との比較では、来期の予想も含めて本県の方が全項目で上回っている。



サービス業

		17/7~9	10~12	18/1~3	4~6
売上	全 国	-33.7	-37.3	-36.2	-27.9
	富 山 県	-39.4	-34.4	-38.7	-12.9
採算	全 国	-34.7	-36.4	-37.3	-30.6
	富 山 県	-33.3	-43.8	-32.2	-29.1
資金繰り	全 国	-23.1	-23.1	-24.6	-21.6
	富 山 県	-15.1	-12.5	-16.2	-19.4

全国では、若干であるが売上が上昇、採算、資金繰りは下降した。
 来期は、全項目の上昇を予想している。
 本県は、採算が上昇したが、売上、資金繰りは下降した。
 来期は、売上、採算の上昇、資金繰りの下降を予想している。
 全国との比較では、今期、本県は売上で下回っているが、採算、資金繰りで上回っている。

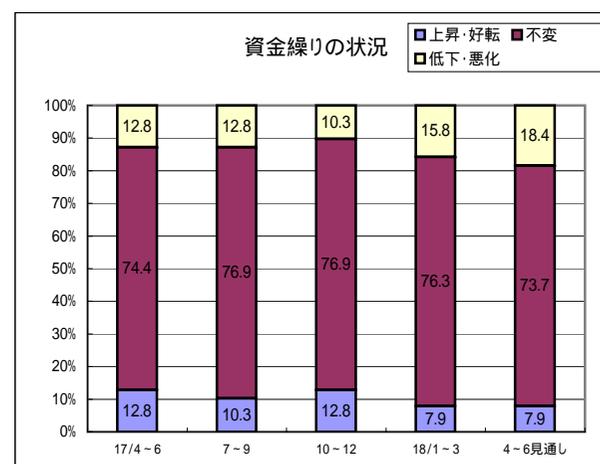
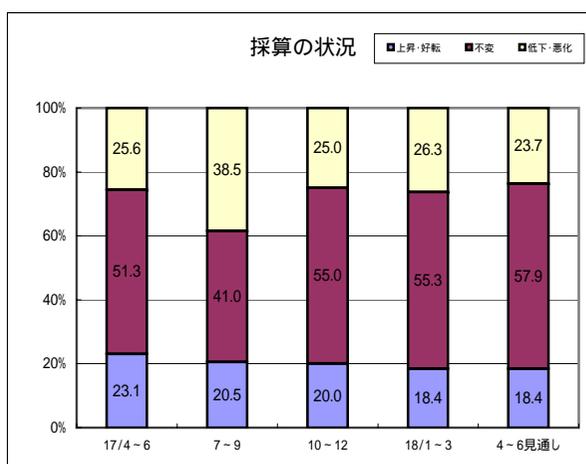
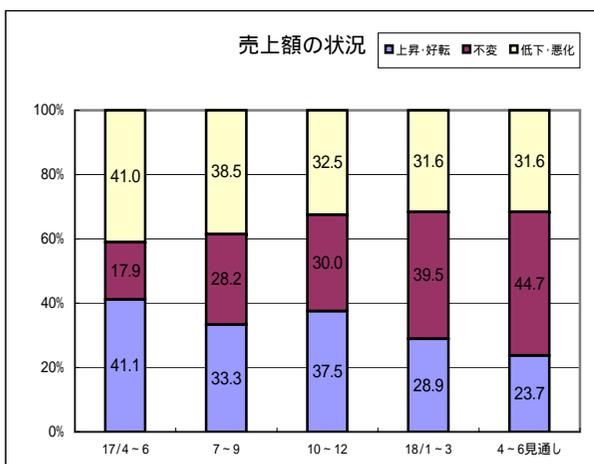
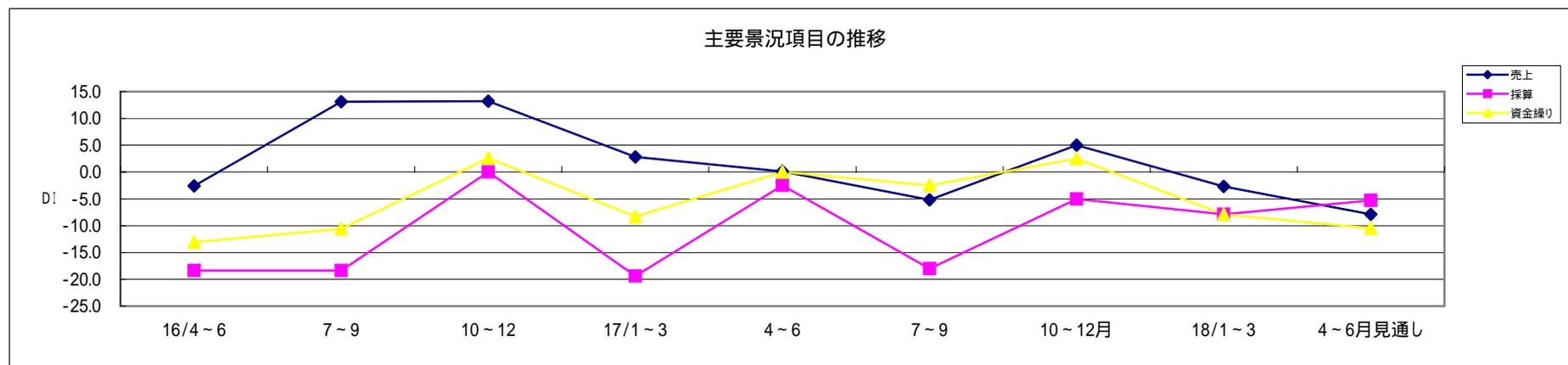


製造業

主要景況項目の動向

今期は、売上額が一般機械器具、電気機械器具、金属製品等が増加したものの、繊維製品、石加工品、非鉄金属等が減少した為、DIは前回調査比7.7ポイント下降し 2.7となった。これに伴い採算・資金繰りも悪化した。

来期は、売上額の減少、資金繰りの悪化と、採算の好転を予想している。

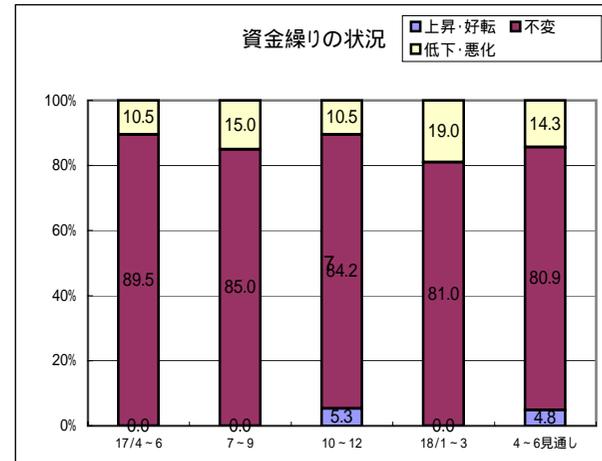
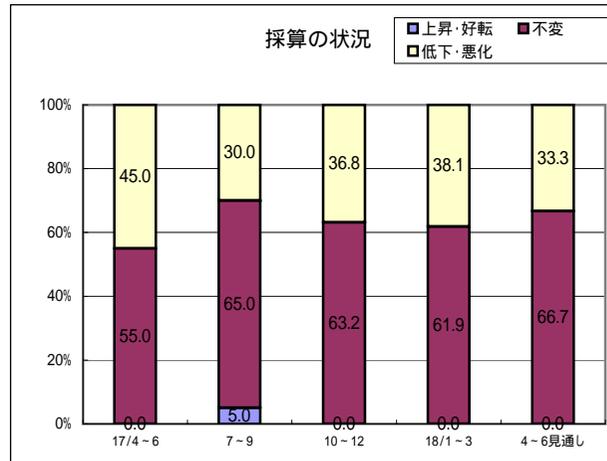
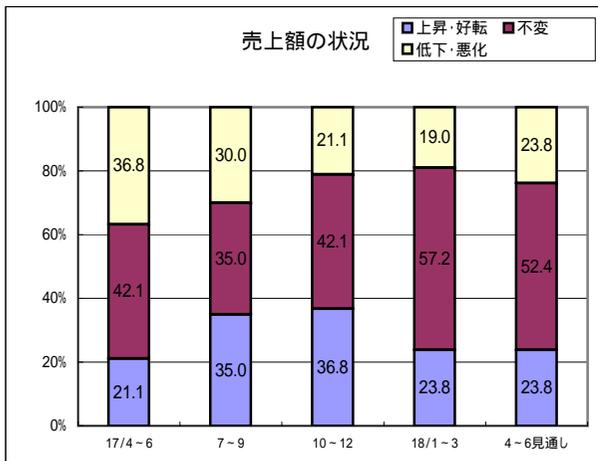
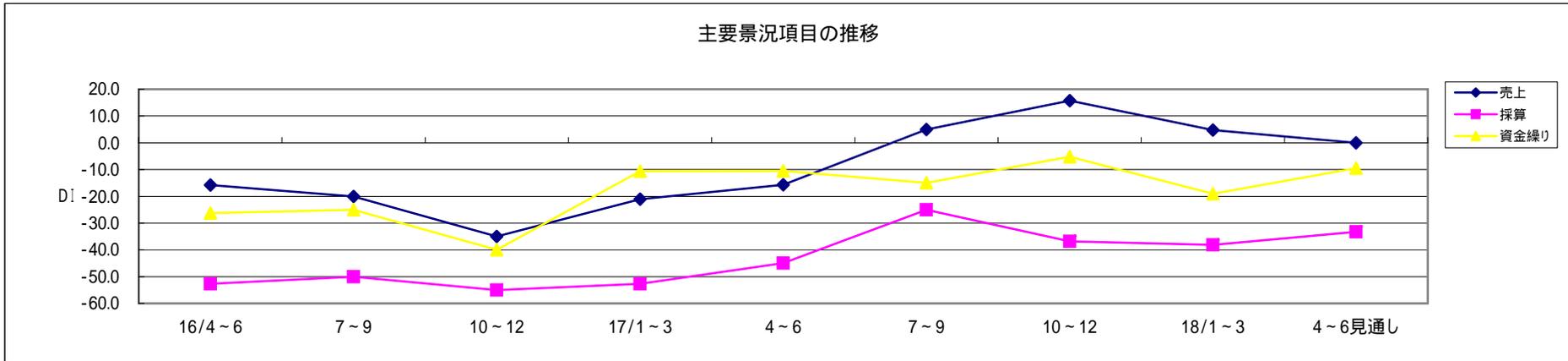


建設業

主要景況項目の動向

今期は、売上額が土木工事、屋根工事等で増加したが、木造建築工事、板金工事等が減少し、DIは前回調査比10.9ポイント下降し4.8となった。ただし三期連続の水面上維持となった。売上額の減少に連れ採算、資金繰りも悪化した。

来期は、売上額の減少と、採算、資金繰りの好転を予想している。

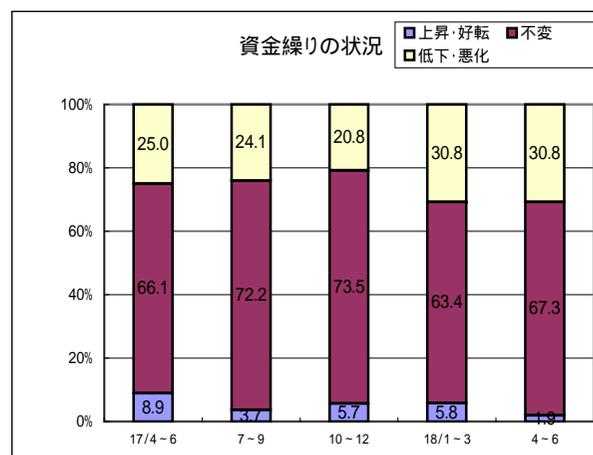
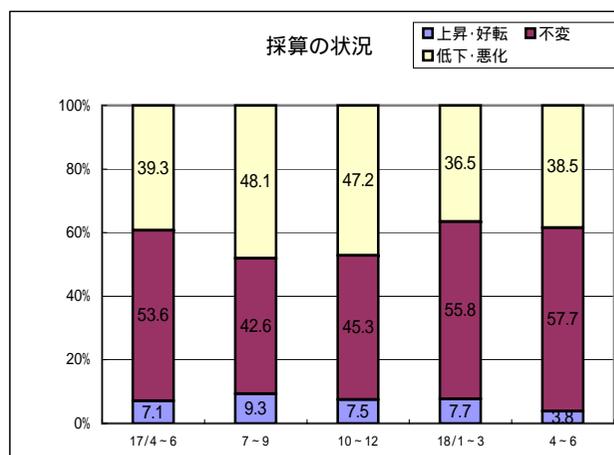
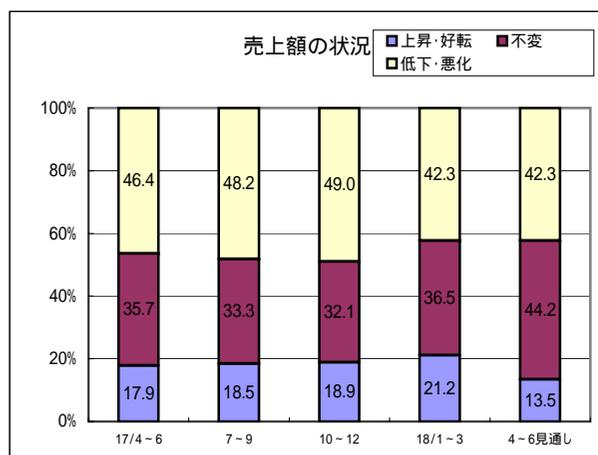
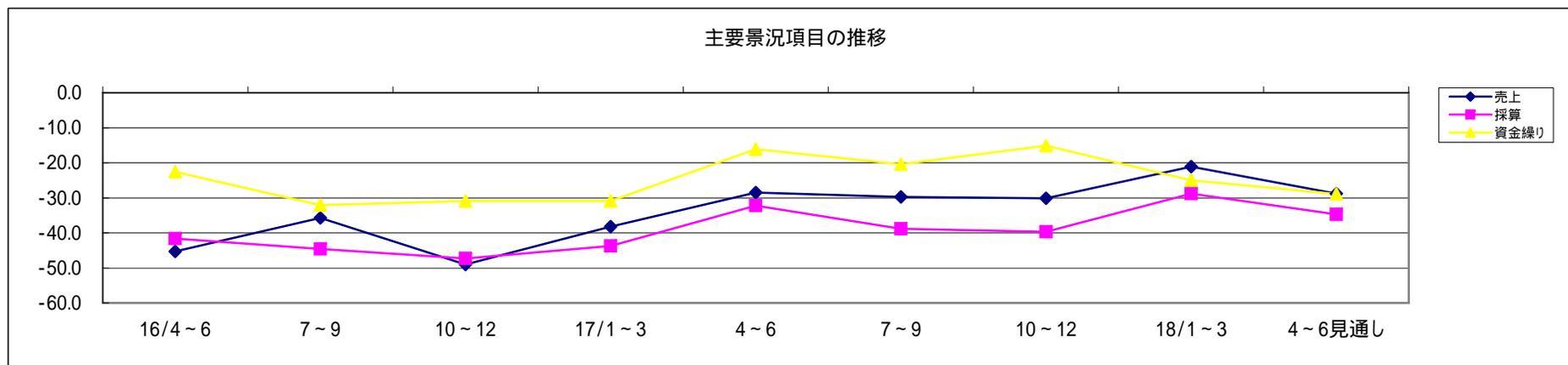


小 売 業

主要景況項目の動向

今期は、売上額で食料品、衣服、鮮魚、酒等の業種が引き続き減少したが、燃料、家庭電化製品、ジュエリー等が増加しDIは前回調査比9.0ポイント上昇し 21.1となった。これに連れ採算は好転したが、資金繰りの好転までには至らなかった。

来期は、売上額の減少、採算、資金繰りの悪化を予想している。

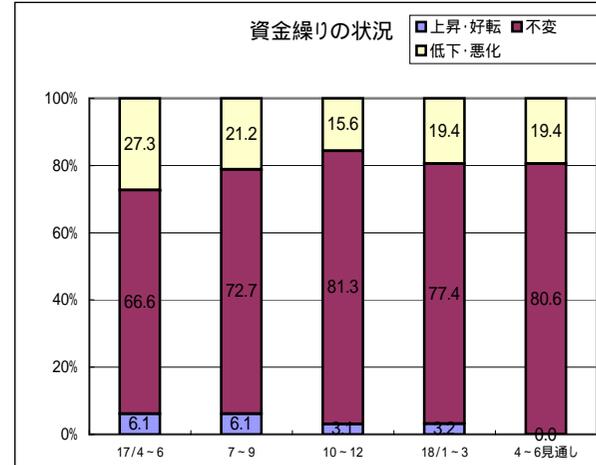
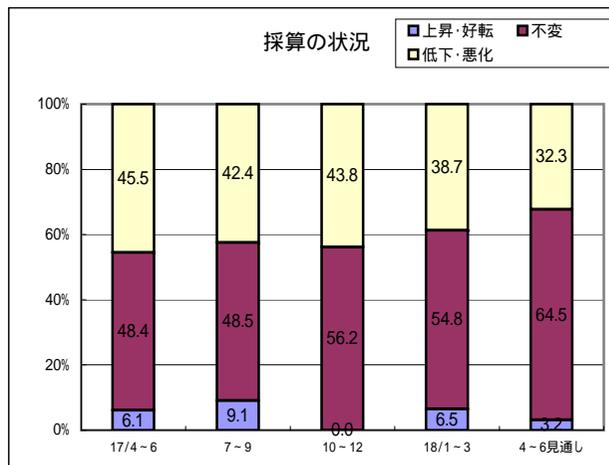
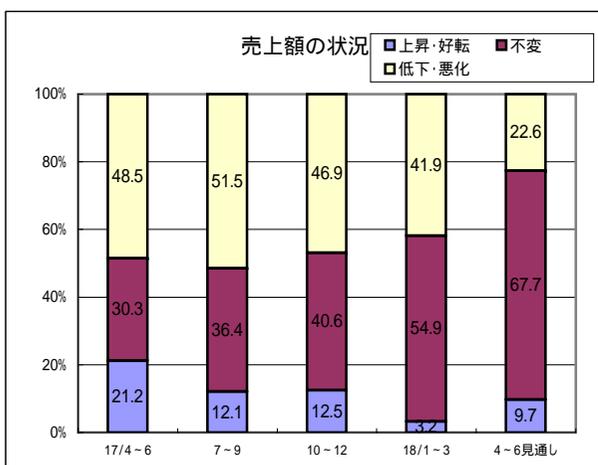
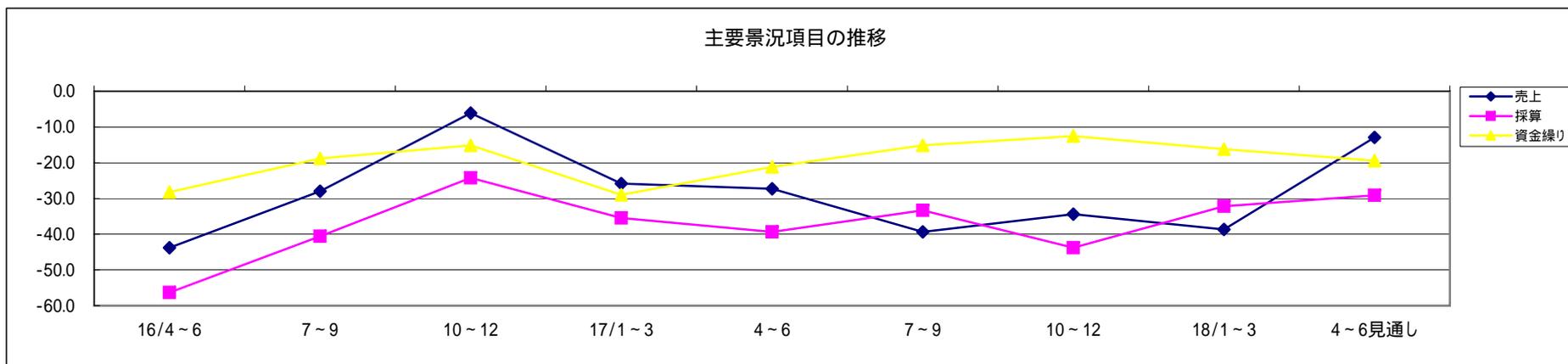


サービス業

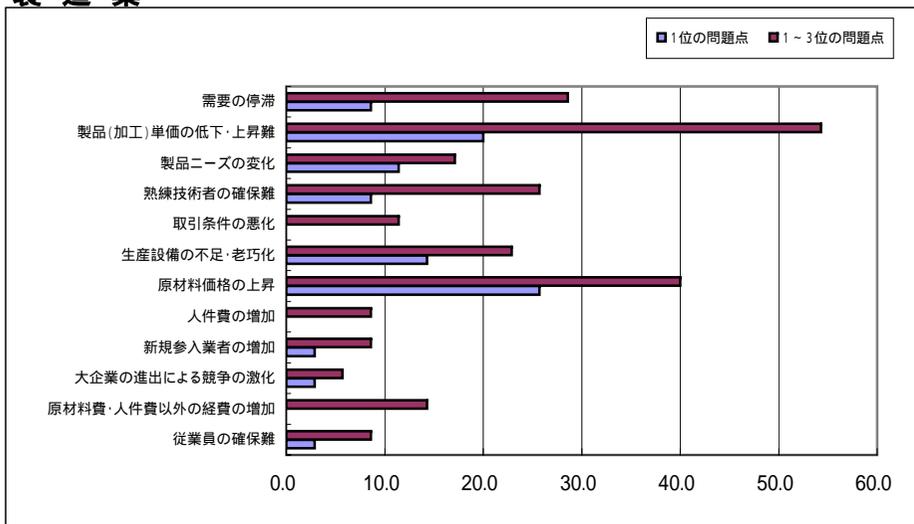
主要景況項目の動向

今期は、売上額で自動車整備業が増加したが、飲食業、理容・美容業、写真業等の減少があり、DIは4.3ポイント下降し 38.7となった。これに連れ資金繰りも悪化した。採算は好転した。

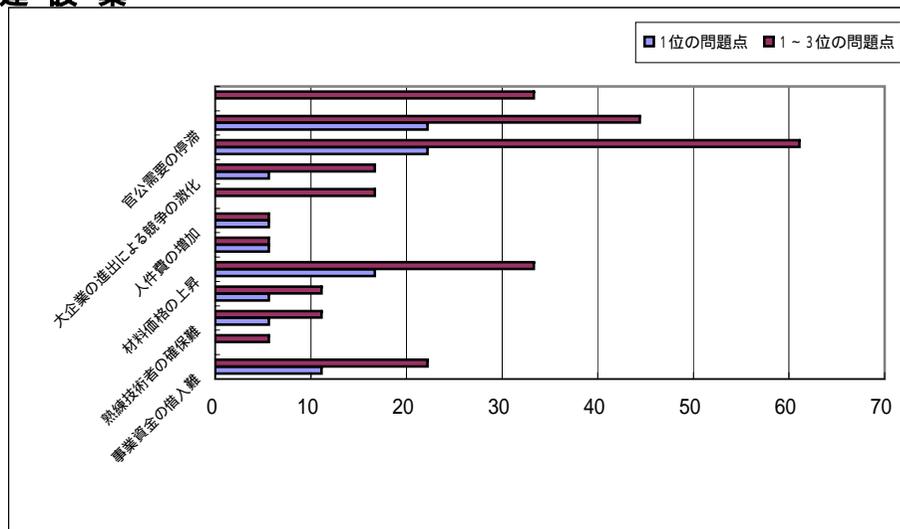
来期は、売上額が増加、採算も好転するが、資金繰りは悪化を予想している。



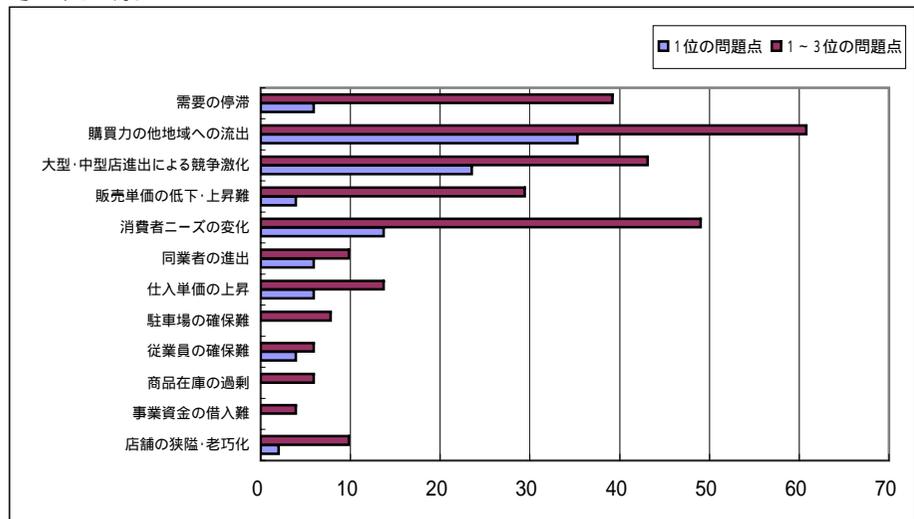
経営上の問題点 製造業



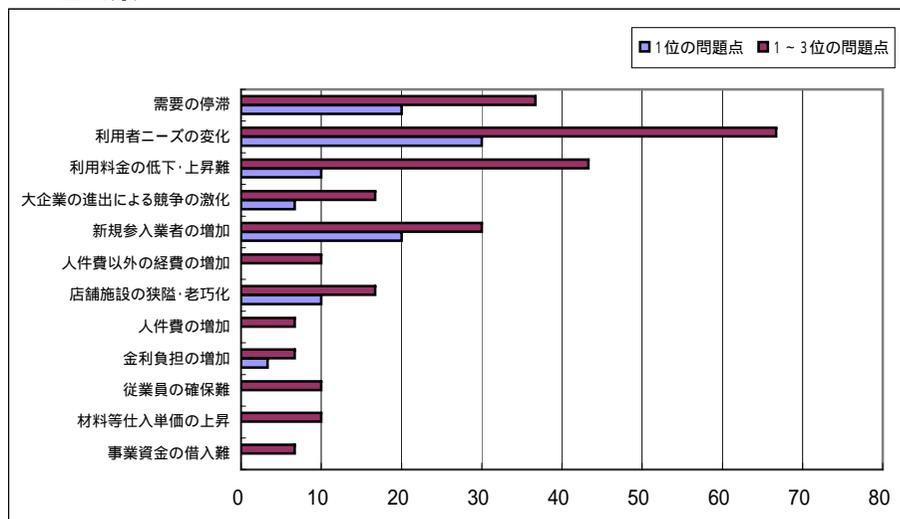
建設業



小売業

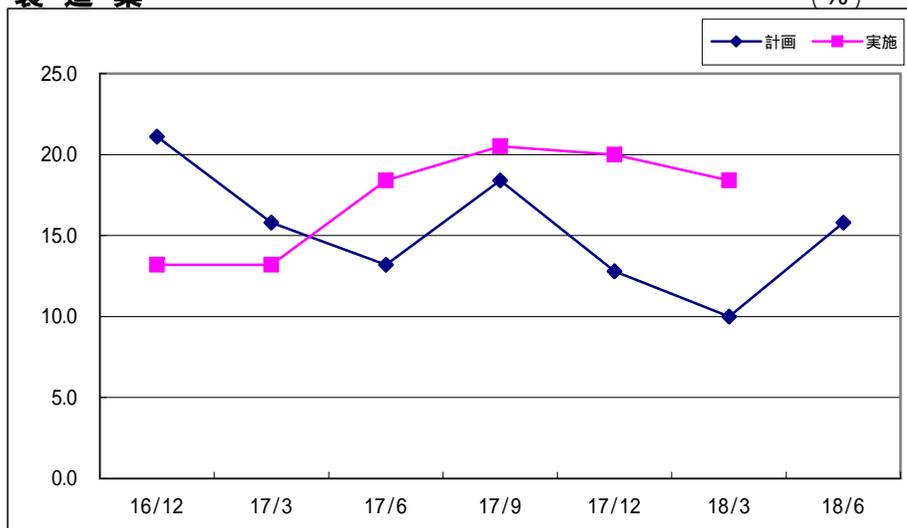


サービス業

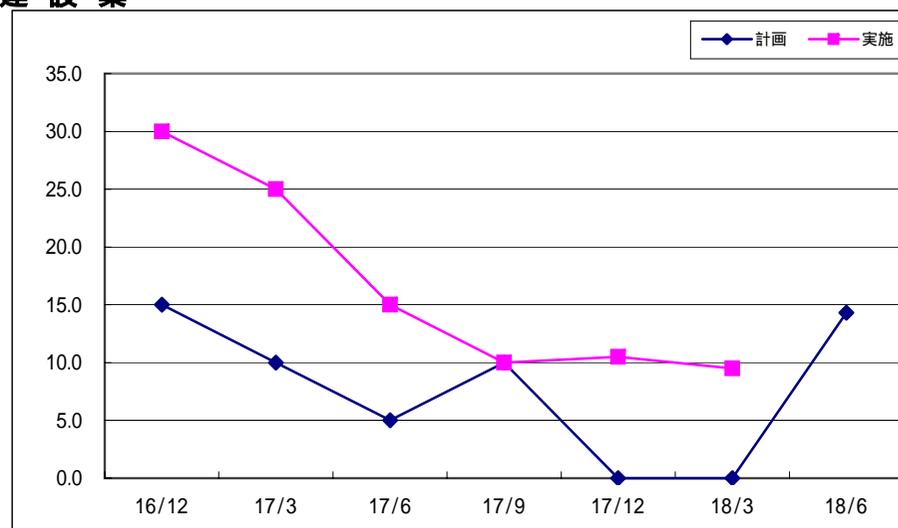


設備投資の計画及び実施状況 製造業

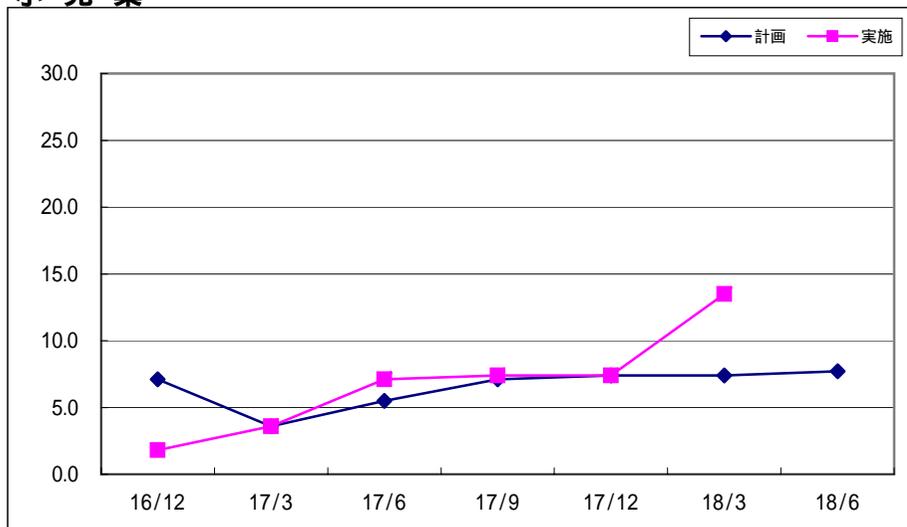
(%)



建設業



小売業



サービス業

